



11/29(土)
10:00~11:30

阪神大震災で 見たこと、感じたこと ～30年の記憶～



私はそこにいた..

6,434 人の死者を出した阪神大震災から30年。観測史上初めて震度7を記録し、神戸市を中心に直下型の揺れに遭い甚大な被害を出しました。

大学4年生だった高木氏は、アパートの1階で激しい揺れに襲われ、潰れたアパートの下敷きになりました。救出されるまでの2時間で、様々なことを考えたそうです。

「日常」と「非日常（緊急時）」の違い、「若者」と「高齢者」の違い...等々、突然の災害に巻き込まれたことで自分、そして社会がどのように変わったかも含めて、災害経験者の目線で話してもらいます。

防災について考える機会にしませんか。



参加無料

事前申込が必要です

講師

岡山県立倉敷中央高等学校 教諭

高木 潤 氏

会場

水島公民館 2階 大ホール

主催・申込先：水島公民館 倉敷市水島北幸町1-2 ☎ 086-444-2541 Fax 086-445-1737

*参加申込書（FAX可）または電話でお申し込みください。（受付9:00～17:15、月曜日は休館）

*天候等の状況により、中止または延期となる場合があります。ご了承ください。

きりーとーけー線

人権教養講座「人生を豊かにするこころ学 第5回」参加申込書 *この用紙で4名まで申し込みます

◆次の1・2のうち、あてはまるものに○を付け、参加者氏名と連絡先(電話番号)をご記入ください。

1 公民館グループ員 →グループ名：_____

2 一般申込み（「寿大学」の受講生の方も申し込んでください）

*公民館講座「人生を豊かにするこころ学」の受講生は、申し込みは必要ありません。

氏 名	電話番号	氏 名	電話番号